

## 令和5年度12月補正予算（第8号）（案）の概要

本年度の一般会計12月補正予算（第8号）は、物価高騰対策として小学校給食や水道料金（基本料金）の期間限定の特別支援に加え、介護・障がい福祉サービス事業所、民間保育園等に対する支援を実施するとともに、こども医療費助成など市民生活を下支えする経費に必要額を計上した。

また、北陸新幹線県内開業後の新時代にスタートダッシュできるよう二次交通の整備や観光地の魅力アップを推進する取組みに加え、U・Iターンの促進やふるさと納税等を増額する事業費を計上した。

その結果、一般会計の補正額は10億4,131万2千円となり、補正後の一般会計予算総額は、補正前に比べ2.7%の伸びとなった。

### 1. 予算の規模

（単位：千円）

会計別	補正前 ①	補正額 ②	補正後 ③	伸び率(%) ②/①
一般会計	38,786,788	1,041,312	39,828,100	2.7
特別会計	16,914,702	260,332	17,175,034	1.5
企業会計	9,378,704	69,697	9,448,401	0.7
合計	65,080,194	1,371,341	66,451,535	2.1

※一般会計の補正前額①は、12月補正予算(第7号)の補正額を含む。

#### 【参考】

一般会計予算（12月補正予算）の前年度比

（単位：千円）

年度	補正前 ①	補正額 ②	補正後 ③	伸び率(%) ②/①
令和5年度	38,395,463	先議分 391,325 通常分 1,041,312 1,432,637	39,828,100	3.7
令和4年度	37,601,354	通常分 832,921 追加分 194,603 1,027,524	38,628,878	2.7
前年度比	102.1%	139.4%	103.1%	—

## 2. 一般会計 補正予算の内訳

### (1) 歳出予算の主な事業一覧

(単位：千円)

事業名	補正額	事業の概要
<b>1 物価高騰対策</b>		
地域公共交通燃料価格高騰 対策支援事業	888	<p>市民生活や経済活動を支える社会インフラとして地域鉄道・路線バスを経営している事業者に対し、電気料金・燃料の高騰分を県と沿線市町で連携して支援する。</p> <p>地域鉄道支援（618千円） 補助経費 電気料金高騰分(令和5年10月～3月分) 補助率 沿線市1/2(県1/2)</p> <p>路線バス支援（270千円） 補助経費 燃料価格高騰分(令和5年10月～3月分) 補助率 沿線市町1/2(県1/2)</p> <p>財源 国庫10/10</p>
介護施設等物価高騰 対策支援事業	54,212	<p>安定した福祉サービスの提供を図るため、介護・障がい福祉サービス事業所に対し、電気料金や食材費の高騰分を県と合わせて支援する。</p> <p>電気料支援（33,924千円） 補助経費 電気料金高騰分 (令和5年10月～3月分) 補助額 入所系 @14,000円×定員 通所系 @4,000円×定員 訪問系 @29,000円 (1事業所当たり) 補助率 1/2(市1/4、県1/4)</p> <p>食材費支援（20,288千円） 補助経費 食材費高騰分(令和5年10月～3月分) 補助額 入所系 @9,400円×定員 通所系 @2,200円×定員 補助率 10/10(市1/2、県1/2)</p> <p>財源 国庫1/2、県支出金1/2</p>
保育園等物価高騰 対策支援事業	3,123	<p>安定した園の保育環境を保つため、民間保育園等に対し、電気料金の高騰分を県と合わせて支援する。</p> <p>補助経費 電気料金高騰分(令和5年10月～3月分) 補助額 低圧 @1,000円×定員 高圧 @1,600円×定員 補助率 1/2(市1/4、県1/4)</p> <p>財源 国庫1/2、県支出金1/2</p>
中小企業利子補給事業	33,900	<p>物価高騰等の影響により売上等が減少した中小事業者等への資金繰りを支援するため、県の融資と連動して利子補給金を増額する。</p> <p>補助対象 経営の安定を図るため県の要綱に基づき、 融資を受けた中小事業者等</p> <p>財源 国庫</p>

事業名	補正額	事業の概要
水利施設電気料金高騰 支援事業	637	農業水利施設の電気料金高騰分を国及び県の制度に上乘せし て支援することにより、農業基盤の下支えを図る。  国制度分 補助経費 電気料金高騰分(令和5年4月～12月分) 補助対象 省エネルギー化に取り組む土地改良区 補助率 10/10 財源 国庫3/10、県支出金7/10  県制度分 補助経費 電気料金高騰分(令和5年度分) 補助対象 上記以外の土地改良区 補助率 8/10 財源 国庫3/10、県支出金5/10
学校給食費物価高騰対策 特別支援事業	53,400	小学校給食の期間限定の特別支援を行うことにより、物価高 騰に苦慮する小学生保護者の負担軽減を図る。 【別紙1】  補助経費 小学校給食食材費の全額 令和6年1月～3月分(3か月分) 財源 国庫10/10
水道事業会計事業 【水道料金物価高騰対策 特別支援事業】	80,710	水道料金(基本料金)の期間限定の特別支援を行うことによ り、物価高騰に苦慮する市民や市内事業者の負担軽減を図る。 【別紙2】  補助経費 水道料金の基本料金 令和6年2月～3月請求分(2か月分) 財源 国庫10/10
<b>2 安全・安心な市民生活を下支え</b>		
地域交通対策事業 【デマンド交通実証実験事業】	2,630	定時定路線の公共交通を見直し、市民の移動手段を充実させ るため、デマンド交通の実証実験を継続する。  運賃 200円～600円/回 延長期間 令和6年3月13日～3月31日 ※4月1日以降の運行は債務負担行為を設定 財源 国庫1/2、県支出金
各種扶助費等の増額	457,617	各種サービスの利用者増加に伴う増額 (主な事業) ・子ども医療費助成事業 65,000千円 ・障がい福祉サービス事業 187,000千円 ・生活保護事業 105,800千円 ほか
県営土地改良事業 土地改良補助金事業	2,520	安定的に農業用水を供給するため、日野川用水土地改良区等 が行う八乙女頭首工の土砂撤去工事を支援する。  工事内容 河川浚渫工事 工事場所 八乙女頭首工(南越前町地係) 財源 緊急自然災害防止対策債

事業名	補正額	事業の概要
市営林道整備事業	16,500	6月、7月の大雨で破損した林道施設を改修し、林道利用者の安全確保を図る。 工事内容 林道水路復旧工事 工事場所 林道西部1号線（坂口地区2箇所） 財 源 県支出金1/2、緊急自然災害防止対策債 そ の 他 繰越明許費を設定
公共施設の光熱費等の増額	27,725	エネルギー価格高騰の影響を受けた公共施設の電気料金の増額
国県への過年度補助金等返還金	139,067	令和4年度事業費確定による国・県費の精算に伴う返還金
<b>3 観光地の魅力アップを推進</b>		
地域交通対策事業 【シャトルバス運行事業】	4,972	北陸新幹線県内開業により訪れる観光客の移動手段を確保するため、「越前たけふ駅～武生駅～大河ドラマ館」間のシャトルバスを運行する。 【別紙3】 運 賃 500円/回 運行期間 令和6年3月16日～3月31日 ※4月1日以降の運行は債務負担行為を設定 財 源 国庫1/2、県支出金、諸収入 そ の 他 2月23日～3月15日までは、無料で「武生駅～大河ドラマ館」間のシャトルバスを運行
観光施設管理事業 【武生中央公園 屋内催事場改修工事】	14,300	令和6年2月の大河ドラマ館オープンに向けて、武生中央公園屋内催事場（まさかりどんの館）の改修工事を行う。 内容 屋根に遮熱効果のあるパネルを設置し、音鳴り対策を実施
観光推進事業 【越前和紙バレー創造事業】	5,000	越前和紙産地を中心としたエリアにおいて、観光素材を活かした観光地域のさらなるスケールアップを実現するため、今年度策定する基本計画に基づき、魅力的な環境整備を実施していくことで、地域の滞在価値を高め、消費拡大につなげる。 【別紙4】 内容 令和5年度 基本計画策定 令和6年度～令和8年度 計画に基づくソフト、ハード整備 財源 県支出金1/2
【丹南地域定額タクシー事業】	1,400	北陸新幹線県内開業により増加が見込まれる県外からの観光客等の利便性向上を図るため、県、鯖江市、南越前町、越前町と共同で定額タクシーを運行する。 【別紙5】 利 用 者 越前市、鯖江市、南越前町、越前町の住民以外の来訪者 利用者負担 1,000円/回

事業名	補正額	事業の概要
いまだて芸術館施設管理事業	11,200	令和6年4月に予定している国際木版画会議の開催に向けて、施設環境を改善するため、改修工事を行う。 内容 正面自動ドア改修工事、屋上防水工事 財源 公共施設等適正管理推進事業債
<b>4 地域ブランド力の向上</b>		
ふるさと納税推進事業	100,000	魅力ある地域ブランドの返礼品や文化県都セレモニーなど、全国的な情報発信によりふるさと納税寄附金が増加したため、返礼品等の費用を増額する。 令和5年度寄附目標額 12億円 → 14億円
移住・定住化促進事業	2,000	移住相談ワンストップ窓口の整備などにより本市への移住や移住見込が増えたため、U・Iターン移住支援金を増額する。 移住支援金 最大100万円（東京圏） 財源 県支出金3/4
園芸振興対策事業	3,000	次期作において園芸作物の安定した生産量が確保できるよう、高温・少雨への対策に係る体制を整備する。 補助経費 耐暑性品種、かん水資材等の高温・少雨の対策に要する費用等 補助対象 生産者組合、販売農家等 補助上限 300万円 補助率 1/2
環境調和型農業推進事業	2,948	多様な生物を育む自然共生型農業を推進したことにより、有機栽培等の取組み面積が増加したため、有機栽培に取り組む農業者への補助金を増額する。 国制度分 補助経費 国が認める有機農業等の取組みに対し補助 補助対象 農業者団体 財源 県支出金3/4 市制度分 補助経費 特別栽培米の区分に応じて補助 補助対象 農業者団体

## (2) 歳入予算の主な内訳

(単位：千円)

区 分	補正額	内 訳	
国庫支出金	405,444	障害者自立支援給付費国庫負担金	50,000
		障害児通所給付費国庫負担金	43,500
		子どものための教育・保育給付交付金	38,335
		生活扶助費等国庫負担金	22,942
		医療扶助費等国庫負担金	53,250
		介護扶助費等国庫負担金	10,161
		都市構造再編集中支援事業国庫補助金	2,867
		新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	84,769
		物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	90,857 ほか
県支出金	149,086	移住就職等支援事業県負担金	1,500
		障害者自立支援給付費県負担金	25,000
		障害児通所給付費県負担金	21,750
		子どものための教育・保育給付費県負担金	21,577
		広域定額タクシー等運行支援事業県補助金	808
		低年齢児保育充実促進事業県補助金	13,788
		子ども医療費県補助金	19,598
		林道整備事業県補助金	8,250
		新幹線時代の観光地域スケールアップ支援事業県補助金	2,500
		物価高騰対策事業県補助金	28,663 ほか
寄 附 金	200,100	ふるさと納税寄附金	200,000
		図書館費寄附金	100
繰 越 金	267,053	繰越金 【参考】 繰越金総額 1,116,690 予算計上済額 771,632 12月補正計上額 267,053 未計上額 78,005	267,053
市 債	19,400	土地改良事業債	1,200
		林道整備事業債	8,200
		社会教育施設整備事業債	10,000

### 3. 一般会計 債務負担行為の補正

(追加)

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
越前市広報印刷製本費	令和6年度	20,900
市民バス運行委託料	令和6年度	75,982
シャトルバス運行事業委託料	令和6年度	28,793
デマンド交通実証実験事業委託料	令和6年度	26,118
社会福祉センター指定管理者委託料	令和6年度から 令和8年度まで	149,732
社会福祉センタートレーニングルーム 運営業務委託料	令和6年度から 令和8年度まで	51,000
金華山グリーンランド指定管理者委託料	令和6年度から 令和8年度まで	23,673
大型有料遊具運行業務委託料	令和6年度	18,000
武生中央公園指定管理者委託料	令和6年度から 令和10年度まで	220,000
デジタル教科書ライセンス購入費	令和6年度	1,600
小学校通学バス運行委託料	令和6年度	37,000
教師用指導書及び教科書等購入費	令和6年度	69,000
児童生徒健康診断業務委託料	令和6年度	9,200
文化センター・ふるさとギャラリー叔羅・ いまだて芸術館指定管理者委託料	令和6年度から 令和10年度まで	982,000

### 4. 一般会計 繰越明許費の補正

(追加)

(単位：千円)

事 項	限 度 額
市営林道整備事業	16,500

## 5. 特別会計、企業会計 歳出の内訳

(単位：千円)

会計名	補正額	補正後	主な内訳
国民健康保険 (事業勘定)	94,883	7,931,669	人件費 1,424 過年度普通交付金返還金ほか 93,459
介護保険	166,316	8,022,087	人件費 401 過年度介護給付費 国庫負担金返還金ほか 165,915
後期高齢者医療	△ 867	1,211,037	人件費 △2,506 後期高齢者医療広域連合納付金 1,639
特別会計合計	260,332		
水道事業	67,004	2,988,598	
収益的支出	1,342	1,984,469	人件費 △3,658 老朽管更新工事に伴う給水管修繕 9,500 基本料金の特別支援に伴う事務費等 3,246 基本料金の特別支援に伴う 基本料金に係る消費税の減 △7,746
資本的支出	65,662	1,004,129	人件費 162 老朽管更新工事費 65,500
下水道事業	2,693	6,311,125	
収益的支出	26,246	2,587,686	人件費 1,483 公共下水道施設等管理包括委託料 24,763
資本的支出	△ 23,553	3,723,439	人件費 △23,553
企業会計合計	69,697		

## 6. 企業会計 債務負担行為の補正

(追加)

(単位：千円)

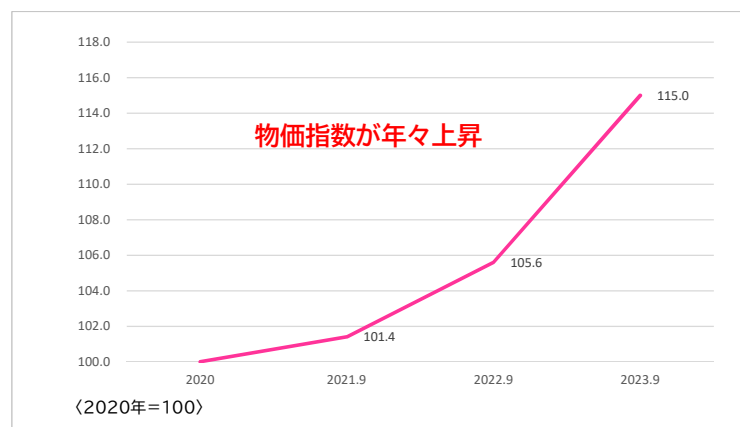
会計名	事項	期間	限度額
下水道事業会計	下水道事業経営戦略改定業務委託料	令和5年度から 令和6年度まで	8,000



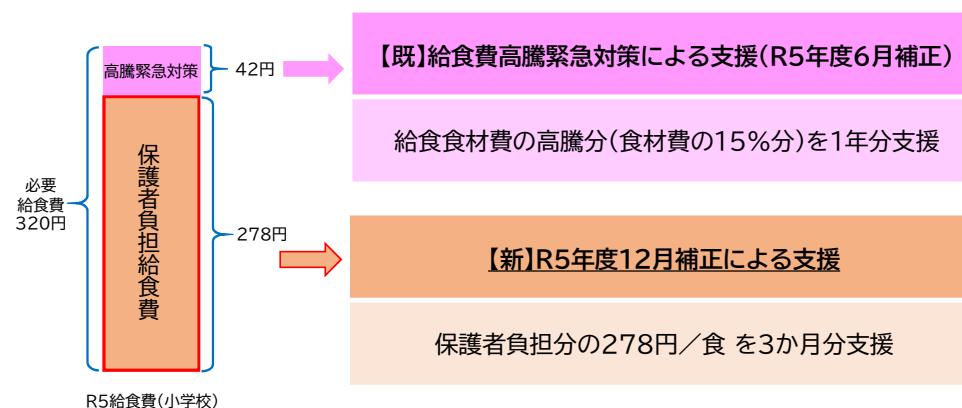
# 学校給食費物価高騰対策特別支援事業

小学校給食の期間限定の特別支援を行うことにより、物価高騰に苦慮する子育て世帯の負担軽減を図る。

【消費者物価指数推移(食料)】



【給食費を期間限定で支援】



地場産給食  
日野川アユ給食



菊御膳  
コウノトリ米ごはん給食

【予算額(試算表)】

	小学校
A: 児童数(10月1日時点)	3,996人
B: 1食当たりの保護者の負担額	278円(必要給食費320円)
C: 想定喫食日数(1月~3月)	48日
12月補正額(A×B×C)	53,400千円

# 水道料金物価高騰対策特別支援事業

物価高騰の影響を受けている市民や市内事業者に対する期間限定の支援策として、水道料金のうち基本料金を2か月間無料にします。

## 【概要】

○対象者 越前市の水道を使用している全ての世帯及び事業者(公共施設は除く。)

軽減対象予定件数 約34,000件

○対象期間 令和6年1・2月検針分(令和6年2・3月請求分)

○軽減内容 水道料金のうち基本料金を無料にします。(2ヶ月分)

軽減見込額 85,210千円(税込み)

(例) メーター口径13mm : 1,848円→0円

メーター口径20mm : 2,904円→0円

○手続き 今回の水道料金の軽減に伴う申請手続きは必要ありません。

○その他 下水道使用料は対象外です。

# 地域交通対策事業 【シャトルバス運行事業】

別紙3

(地域交通課)

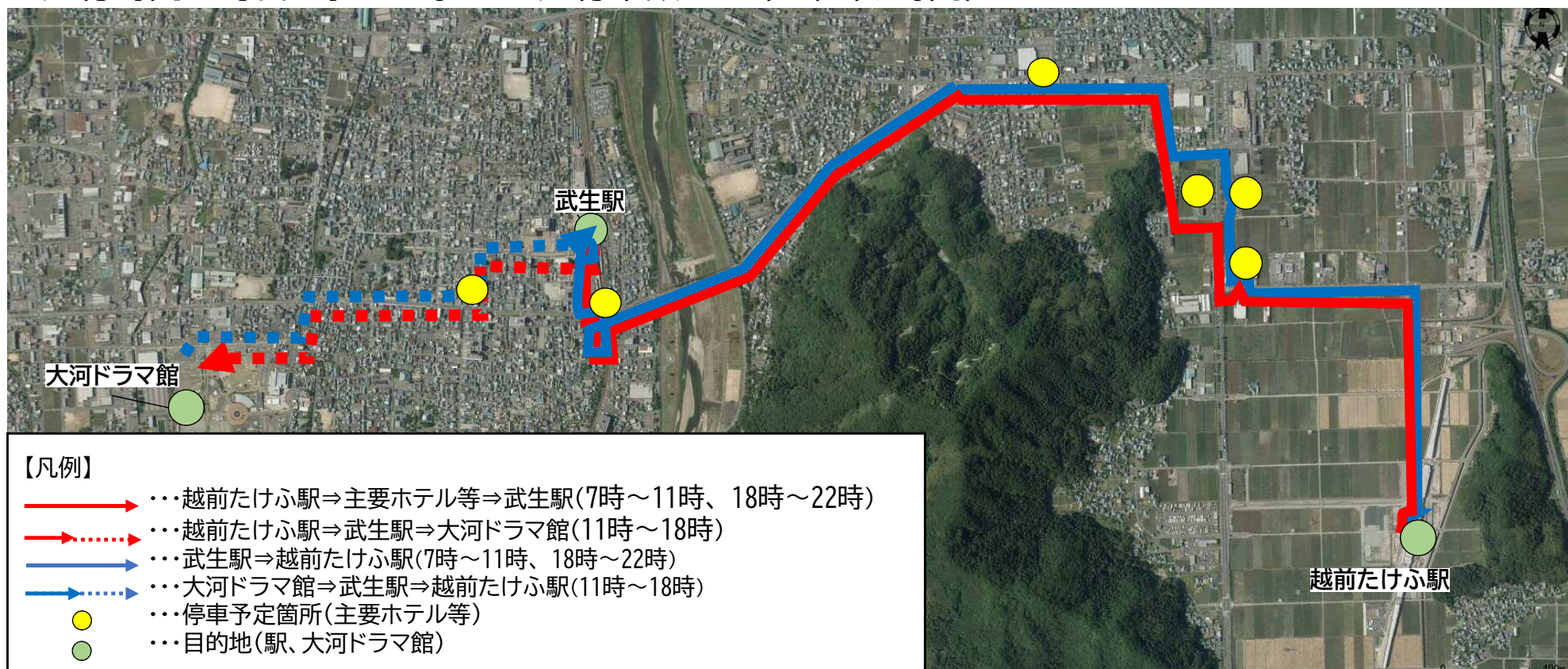
来年3月16日に開業を迎える北陸新幹線越前たけふ駅と既存の武生駅間を結ぶ二次交通を運行する。また、大河ドラマ館にもバスが停車し、利便性の高い移動の提供だけでなく、北陸新幹線開業、大河ドラマを活用した本市の魅力向上を図る。

運賃：500円/回

運行開始日：令和6年3月16日（土）

運行時間：毎日7時～22時

運行本数：15本（1本/時間）



※ 2月23日から3月15日までは、「JR武生駅～大河ドラマ館」間において無料シャトルバスを運行します。



【趣旨】

越前和紙産地を中心としたエリアにおいて、県の支援事業を活用し、観光素材を活かしたエリアの高付加価値化、さらなるスケールアップを実施することによって、本市をはじめ丹南地域における観光客の滞在時間、観光消費額の増大を図る。

【令和5年度】計画策定

事業内容

観光地域づくりのための事業計画策定

補助率

補助対象経費の1/2以内（最大250万円）  
→所要額500万円を12月補正予算計上

事業の流れ

関係事業者と連携の上、整備計画を策定し、県の承認を受ける

【令和6年度～令和8年度】計画に基づく事業の実施

事業内容

越前市の観光素材を活かした観光地域の高付加価値化、スケールアップを図るためのハード事業、ソフト事業

補助率

補助対象経費の1/3以内  
（ハード事業：最大1億円、ソフト事業：最大1,500万円）  
※国の補助金との併用可能

現時点での事業内容（案）

ビジョン

千年未来へ継承・発展する  
サスティナブルな「越前和紙Valley」の創造

ターゲット

価値に共感するトップ層  
To B（建築家・クリエイター・芸術家等）  
To C（高付加価値旅行者）

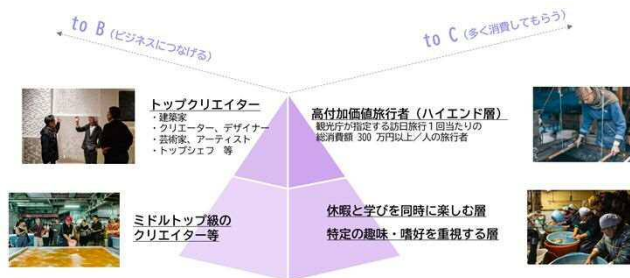
コンセプト

「越前ファン」の創出・拡大  
～高付加価値な「ウリ」「ヤド」「ヒト」  
「コネ」「アシ」の整備～

北陸に根付くモノづくりの谷（Valley）、特に地域性が色濃く観光ポテンシャルが拡大する越前和紙の産地で、次の千年に継承される「サスティナブル実践地」を創造する。

越前和紙と産地が持つ地域性や物語性（ホンモノ）を、特に以下の層の滞在価値につなげる。

越前のモノづくり、歴史、文化、人に触れ、越前のファンになり帰ってくる。そして、越前のファンとして、伝え手になってくれることを目指す。



ハード事業（想定）

- ・ブランド価値向上施設整備の支援
- ・宿泊施設整備の支援
- ・越前和紙の里再整備
- ・文化財修景、磨き上げ 等

ソフト事業（想定）

- ・高付加価値人材の育成（高付加価値ガイド募集育成・観光人材育成 等）
- ・体験プログラムの造成
- ・飲食店、土産物店などの立地支援 等



▲体験プログラム（イメージ）

▲高付加価値ガイド（イメージ）

## 観光推進事業【丹南地域定額タクシー事業】

別紙5  
(観光誘客課)

北陸新幹線県内開業により増加が見込まれる県外からの観光客等の利便性向上を図るため、鯖江市、南越前町、越前町と共同で丹南地域定額タクシー事業を実施する。

事業費－負担金 1,400千円（県補助） 支払先：（仮称）丹南広域タクシー協議会

区 分	内 容
利用者	越前市、鯖江市、南越前町、越前町の住民以外の来訪者
利用時間	8:00～19:00
市内のチケット販売場所	観光・匠の技案内所、越前たけふ観光案内所
利用者の料金	1,000円
運賃の負担	タクシー運賃－1,000円を、県が1/2と着地市町が1/2を負担
乗降スポット	①越前市、鯖江市：市単独タクシー事業の乗降スポット ②南越前町：道の駅南えちぜん山海里、南条駅、今庄駅、今庄の宿かねおり、そまやま、桜橋運動公園等 ③越前町：福井総合植物園プラントピア、西田中バスターミナル、越前陶芸村、劔神社・織田文化歴史館 (※)南越前町の越前海岸の民宿等は、利用料1,000円で定額タクシー事業を実施(県1/2、南越前町1/2負担) (※)越前町の越前海岸の民宿等は、利用料5,000円で定額タクシー事業を実施(県1/2、越前町1/2負担)